

令和4年度 放課後等デイサービス
保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)



公表:令和 5 年 5 月 8日

事業所名 sakura豊中蛭池 保護者等数(児童数) 34名 回収数 29名 割合 85%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29	0	0	0		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	27	2	0	0	療育の様子をみたことがないのでわからない	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	27	2	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	26	3	0	0	丁寧に説明してくれている あまり分らない	更新時以外にも要望に応じて面談し丁寧に説明していく。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	27	2	0	0		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	21	6	1	特に希望しておりません	農園での活動において地域の子供との関わる機会がある。 また今年度は障害福祉センターひまわりで行われたわいわい祭りに参加し地域との交流をはかっている。
保 護 者 へ の 説 明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29	0	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28	1	0	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	5	1	0		相談の依頼があった際には助言・支援を適切に行っていく。 また事業所発信での保護者支援も検討実施していく。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	22	6	1	0	コロナ渦という事もあり少ない様に感じる	コロナ含め感染症等対策を講じつつ、令和5年1月に保護者向け勉強会を開き、保護者同士交流の機会を作っていく
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	5	0	0		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29	0	0	0		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	4	0	0		
14 個人情報に十分注意しているか	28	1	0	0			
非 常 時 等 の 対 応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	22	7	0	0	実施状況がわからない	定期的に取り組み、行った内容を発信をしていく。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	13	1	0		実施の様子など保護者含め広く発信を行っていく。
満 足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	26	3	0	0	行くと楽しんでいる様子だが、行く前は緊張からか拒む事もある	写真や動画等を用いて楽しかった様子をご家庭でも確認しやすい情報発信を行っていく。
	18 事業所の支援に満足しているか	28	1	0	0		

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。